

婦負の野

新生活！



ここがこれから一人暮らしをする部屋。
職員が訪問に来て、相談に乗ってくれます。



ISO9001認証取得

〒930-0143
富山県富山市西金屋6682番地
社会福祉法人めひの野園
TEL.076-436-0270
発行責任者 中田 匡
(表題書)
高岡市中川上町3の31
(故) 社浦 荻水先生



大家さんにもきちゃんと挨拶をしました



カーテンレールの取付は職員に手伝ってもらいました



ワクワクしながらの引っ越し作業

新しい生活

2月1日からアパートでの一人暮らしを始めました。
一人暮らしをすることはずっと前からの夢だったので、
その生活が始まって、とてもうれしい気持ちです。

これまで生活していた金草寮から引っ越しをしました。
新しい生活の準備も自分でやりました。寮から
ベッドやタンスを運び、新しくカーテンや椅子を買
いました。引っ越し作業をするのは大変でしたが、自
分の好きな色のカーテンを選ぶことや、自由に家具
を並べることができて、とてもワクワクした気持ちで
作業をやりました。

今は朝と夜のご飯は金草寮で食べて、風呂は自分
のアパートで入っています。日中は、仕事がある日は
作業センターふじなみで仕事をしています。休みの日
は部屋の掃除や洗濯をして、昼食はコンビニで好きな
ものを買って自由に食べています。気楽に毎日の生活
を送っています。仕事がある日はふじなみの職員が
近くにいて、休みの日も午後から梨の木苑の職員
が会いに来てくれるので、心配な事はすぐに誰かに
言うことができます。今のところ一人暮らしでの不安
はありません。

念願の一人暮らしを始めることができて、とてもう
れしいです。仕事もこれまでよりもっと頑張らな
くはという気持ちです。今はまだ寮でご飯を食べてい
ますが、将来は自炊にも挑戦してみたいです。

(作業センターふじなみ 利用者K)

※サテライト型住居を利用し、アパートでの一人暮らしに挑戦中のKさん。サテライト型住居については本誌4頁で紹介しています。

めひの野園の今日のニュースと明るい明日を紹介します!

あしたのめひの

飛騨流葉牧場「多機能型（就労継続支援B型、就労移行支援）事業所開設に向けて」

2月28日、厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部より、平成29年度社会福祉施設等施設整備費補助金助成の内示があり、飛騨流葉牧場は2018年度に多機能型（就労継続支援B型、就労移行支援）事業所を開設することとなりました。今回は、その新たな事業所開設に向けて準備を進めている堀宏一主任に話を聞きました。



「一人ひとりに寄り添い、求められるニーズに応えていきたい」と堀主任

平成29年度補正予算障害者（旧）施設補助事業財源内訳	
国庫補助金	38,698,000円
岐阜県補助金	19,350,000円
飛騨市補助金	3,500,000円

Q. 新しい事業所は、いつ頃開所の予定ですか？また、どんな準備が進んでいますか？

——開所予定は今年の11月です。

現在は、建設施工業者の入札準備や、食品衛生法、水質汚濁防止法に基づいた事業所にするため、各関係機関と最終的な打ち合わせ等を行っています。

また、当センターが障害福祉サービス事業所に移行するにあたって、現在通所している利用者の方がスムーズに移行出来るように本人や保護者に手帳の取得に向けた声掛け等も行っていきます。

Q. 飛騨地鶏の生産や販売は、新しい事業所でも活動の中心となつて、今後ますます発展していくのでしょうか？

——飛騨地鶏の生産から販売までには、多種多様な仕事があり、障害の程度に関わらず、誰でも何かしら仕事に取り組むことが出来るので、今後も活動の中心となってくることは間違いありません。今後ますます発展させ、幅広く販売していく上で重要なのが、流通価格だと考えています。

現在、一般に流通している99%の鶏肉はブロイラーの鶏肉だと言われています。

す。ブロイラーとは生産工程がほぼ機械化された鶏のことで、人件費を掛けずに大量に生産することが出来るので安価に流通させることが可能になります。しかし、地鶏は平飼いで飼育することがJAS規格で義務づけられており、どうしても手間（コスト）が掛かり高値になってしまつことが長年の課題でした。

そこで、園長を含めスタッフ間で何度も話し合いを重ねた結果、現在外部委託している食鳥処理を自身で行うことを決断しました。生産から加工、販売まで全てを法人内で行う六次産業化が実現すれば、大幅なコストの削減につながります。その結果、お客様が求めやすい価格で商品を流通させることが出来るようになります。現在、食鳥処理施設の開設に向けての準備も行っており、完成は秋の予定です。



飛騨地鶏の給餌作業（写真左）、温室での雛の飼育作業（写真右）。六次産業化が実現すれば、彼らの活躍の場はますます広がります

Q. 新たな事業所が飛騨市に出来ることは、地元の皆さんにとっても喜ばしいことですね。

——現在飛騨市には、古川町に就労継続支援B型事業所が1カ所ありますが、流葉牧場がある神岡町には就労支援を行う障害福祉サービス事業所はありません。身近な所に事業所が出来、通勤面、作業面で選択肢が増えることは良いことだと思います。多くの人に選んでもらえる事業所にしていきたいですね。

Q. 今後の展望や課題を聞かせてください。

——多くの方に支えられて、今まで神岡町になかった就労系の障害福祉サービス事業所がようやく秋に開所しようとしています。これによって、一人でも多くの方に就労の場を提供することが出来るようになります。その結果として、利用者一人ひとりの自己実現につながればこんなに嬉しいことはありません。

また、私たちはニーズの有無によってグループホーム等の生活の場を構築するお手伝いも惜しまずに行うつもりです。

今後利用者一人ひとりに寄り添い、耳を傾けながら、住み慣れた町で当たり前の生活が送れるように微力ながら寄与出来ればと思っています。

今後とも、ご支援・ご協力よろしくお願ひいたします。

（記・広報委員会 柴田 香菜江）

めひの野園

祝！ 成人

今年めひの野園では5人の利用者さんが成人されました。新しい門出を迎えた皆さんの作業の様子を紹介するとともに、それぞれの保護者から届いたメッセージや本人の抱負を紹介します。

みしまの工房 手芸班

鍋嶋 ほのかさん



手芸班で一生懸命に刺し子ふきんの仕事を頑張っています。

私はテレビで大相撲を見るのが好きです。刺し子の仕事を頑張っています。キティちゃんやドナルドのイラストが可愛く仕上がったら嬉しいです。

保護者の声

成人おめでとう！これからの人生、いろんなことに挑戦して、世界を広げてください。

ウォーム・ワークやぶなみ 栽培・堆肥部門

谷本 隼さん



仕事への責任感が出てきて、「花の水やりは僕に任せて！」と一つ一つの花へ丁寧に水やりをしてくれています。

保護者の声

成人おめでとう！歌と踊りが大好きでレパトリーがどんどん増えていますね。パフォーマンスも広げてこれからもみんなを楽しませる明るい隼でいてね。

ウォーム・ワークやぶなみ 石鹸部門

室 溪吾さん



チーズのフィルムはがし作業を終えた後の納品時には、15kgのチーズの入った段ボールを力強く運んでくれる姿がだんだんと頼もしくなりました。

保護者の声

成人おめでとう。これからもやぶなみでの仕事を頑張ってお給料を貯めて、大好きなB、ZのDVDやCDを買ったり、ライブを見に行ったりできるといいね！いつも応援しているよ。

飛驒流葉牧場

小瀬 千敬さん



毎日、薪ストーブ用の薪割りの仕事をしています。

保護者の声

今年も様々な目標に向かってがんばります。成人おめでとう。いつもがんばっている姿、応援しています。

ウォーム・ワークやぶなみ 石鹸部門

小林 泰之さん



チーズのフィルムはがし作業に自ら進んで取り組み、時にはお昼休みまで熱心に作業を行うがんばり屋さんです。

保護者の声

成人おめでとう。やぶなみでチーズのお仕事をし、お弁当を食べられるようになりましただね。家では毎日運動を頑張っていますね。あまり無理をしないで笑顔で元気に過ごしましょうね。

群竹 muretake

めひの野園職員の
雑感コーナー



めひの野園 看護師
小野 千文

我が家の記録 3・11

2011年3月、長男の小学校卒業式が目前に迫っていた11日金曜日、大きな揺れが私の心を突き落とした。仕事を終え、車のエンジンを付けた途端、カーナビで流れた映像は、私の良く知る陸前高田の街々が天津波に呑み込まれている映像だった。いったい何が起った？これは映画のワンシーン？家族で楽しんだ海岸や松林、大好きだった貝殻博物館、一瞬にして全てが無くなったことを理解するのに、時間がかかった。地震直後、長女に「生きているから、大丈夫だから」と連絡があったのを最後に、主人との連絡は途絶えてしまった。単身赴任中の主人が、震災に巻き込まれてしまったのだ。これからどうやって生きていく……。

週末は、家族会議で長女の進学先を決めるはずだった。長男の卒業式には、両親揃って行くはずだった。私には泣く時間もない。今私にできることは、子供たちを悲しませないこと、いつもと同じ生活をする、大学進学のための準備をすること、そして道路が繋がった時、主人を探しに行こう等々……。

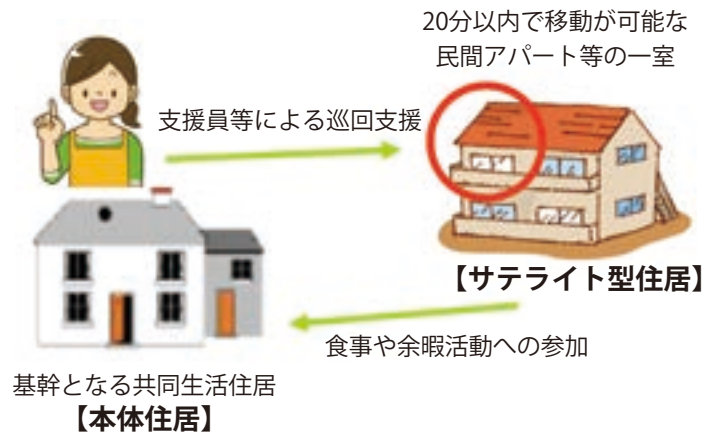
9日間、どうやって過ごしていたのか全く覚えていないが、行事も終えた20日の午後、1本の聞きなれない電話音が鳴った。主人が生きている！と直感した。衛星電話のザワザワした奥に、主人のすすり泣く声が聞こえた。「すぐにでも富山に帰りたいが、自分だけ帰るわけにはいかない」「1分しか話せないから」子供たちの声を聞かせ、1分は終わった。

あれから7年。いまだに更地や仮設住宅を見ると辛くなる。海の見えない堤防が造られているのを見ると空しくなる。地震が多い宮城の地が嫌になる。しかし、今も宮城の地で頑張っている主人がいる。そして長男も、自らその地を選んで勉学に勤しんでいる。

「サテライト型住居」で 始まる新生活

サテライト型住居の概要

「共同住居よりも一人暮らしをしたい」というニーズに応え、
地域における多様な住まいの場をふやしていく



地域で念願の一人暮らしを (作業センターふじなみKさん)

これまで、めひの野園・梨の木苑のグループホーム「金草寮」で生活していたKさん。アパートでの一人暮らしが長年の夢だったそうです。2月から共同生活援助による「サテライト型住居」を利用することで、その夢が実現。念願の新生活が始まりました！

ここでは「サテライト型住居」とはどのようなものか、グループホームの現状を交えながら紹介したいと思います。

グループホームの利用者数は、平成17年度の3万4千人から着実に増加し、平成29年度には12万人を超えました。一方、入所施設の利用者数は平成17年度の14万6千人から減少し、平成29年度では12万1千人と予想されています。つまり現在ではグループホームの利用者数と、入所施設の利用者数はほぼ同数になっているのです。

それだけ地域での暮らしを望むニーズが増え、生活の場を施設から地域へという「地域移行」が進んでいると言えます。

グループホームからさらに 一人暮らしに近い形へ

「サテライト」とは「衛星」という意味で、本体住居であるグループホームから近い距離にアパートの一室を借り、そこでより一人暮らしに近い形で生活するというものです。支援員等が定期的に訪問し、体調や食事、洗濯などの生活全般について確認し、電話やメールなどでも相談に応じ、必要な支援をします。

Kさんの場合、朝、夕の食事はこれまで通り金草寮で世話人さんに用意してもらっています。日中は作業センターふじなみで仕事をして、その前後に金草寮で食事をするというのが新しい日課です。アパートでは、洗濯や掃除、ゴミ出しなどを全て自分で行いますが、この身辺自立へ向けた取り組みも本人にとっては一人暮らしを実感できる楽しみの一つになっています。



ゴミ出しの場所、曜日を職員と確認

現在めひの野園には8棟のグループホームがあります。平成2年に「福祉ホーム」という形で群竹寮を開設。その後も「障害のある方でも地域で当たり前の生活を」という思いから徐々にグループホームを増やしてきました。平成22年には身体的な介護を必要とする方でも利用出来る全面バリアフリーのグループホーム「いわせの」を開設。

そして昨年9月には、自閉症の特性により特化したグループホーム「つまま寮」を開設しました。この背景には、障害の程度に関わらず、より多くの方が地域での暮らしが出来るようにサービスが変化していることがあり、一人ひとりのニーズにいかに対応していくのが、さらに今後は重要になっていくと考えられます。



新生活に必要な家電を選ぶ
のもワクワクしました

今回Kさんはサテライト型住居を利用することで「一人暮らしがしたい」という夢を実現することが出来ました。禁煙をしたり、寝坊による遅刻が少なくなったりと、自立への意識も高まっているようです。

今後利用者一人ひとりのニーズ(夢)に寄り添い、その実現に向けて支援していきたいと思っています。

(記・梨の木苑 横川 愛)



雰囲気の良い店内

カフェ uchikawa 六角堂

〒934-0025 射水市八幡町1-20-13

☎0766-30-2924

カレーやサンドウィッチをはじめとする食材は、可能な限りオーガニックのものを使用し、調理に使う全てのものを化学調味料・保存料などを無添加にしています。

六角堂の料理やスイーツにとって、めひの野園の平飼卵はなくてはならない存在です。有機や無添加というこだわり以上に、作り手の愛情を感じるからです。実際に呉羽丘陵の見晴らしの良い園に訪れてみたらきっと共感できると思います。

めひの野園の卵を使ったもので当店一番のオススメは「内川クリームブリュレ」です。濃厚ですが決してしつこくないボリュームたっぷりのブリュレを是非味わってみてください。

カフェ uchikawa 六角堂営業時間

10:30～20:30 (20:00ラストオーダー)

定休日 月曜日、毎月第1火曜日

※月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日が休み(月曜日は営業)

(有)イミズ

〒933-0203 射水市加茂東部618-2

☎0766-59-2570

漁刺亭

〒930-0084 富山市大手町6番7号

☎076-461-7888

漁刺亭大和店

☎076-407-6665

(有)イミズで加工した野菜や、調理した惣菜を、富山大和地下1階の「漁刺亭大和店」で販売しています。

めひの野園の卵を使った「出汁巻き卵」や「茶わん蒸し」は、特にご好評いただいています。

また、大手町国際会議場そばの和食処「漁刺亭」でも2つのメニューは人気となっています。ぜひお立ち寄りください。

漁刺亭営業時間

ランチ 11:30～13:00 (月～金)

ディナー 17:30～22:00 (月～土)

定休日 日曜日、祝日の月曜日



めひの野園の卵を使った「出汁巻き卵」(写真上)、「茶わん蒸し」(写真下)

めひの野園を応援していただいているお店を紹介します！

射水市編

こんな支援が あったまる!

第7回「輝く笑顔」紹介します!
～楽しみを増やす支援～

めひの野園で取り組まれている「合理的配慮」による支援。「こんな支援があったのか!」と思わず○をつけたいような心温まる支援を紹介します。

めひの野園で何よりも大切にしているのは利用者の笑顔です。自分の好きなことや、楽しい事と出会えた時、人は自然と笑顔になるものではないでしょうか。

「春の苑」では、音楽療法やアロママッサージなどの日中活動が行われています。また、地域で生活している利用者の余暇支援として、職員の得意分野を活かした様々な余暇活動を企画しています。これまでに、ヨガやぶどう狩り、ドミノ倒しなどの活動を企画し、「利用者の楽しみを増やす支援」に取り組んできました。

支援の Point
ここが○

利用者に寄り添い、共に楽しみを分かち合う!



音楽にのって職員と体を動かすことで自然と笑顔に

春の苑では、利用者と職員が寄り添い、一緒になって楽しむ活動として音楽療法が行われています。活動を楽しんでもらうために大切なのは、肩の力を抜き、体を動かしながらリラックスすること。まずは職員がやって見せてあげると、利用者は自然に動きを真似てくれて、次第に笑顔があふれてきます。

また、音楽療法では、職員は特定の利用者ばかりに関わるのではなく、場面ごとに向かい合う利用者を替え、できるだけたくさん利用者と関わります。利用者と向き合うことで、「どんなことが好きなのか」、「どんなことに興味を持っているのか」を見つかるきっかけになります。職員にとってはそんな発見がある

支援の Point
ここが○

本人の意思を大切にする支援
～選択することで生える喜び～

ことで、さらに利用者と向き合っていくという意欲が高まっていくのです。



アロマオイルの香りとマッサージでリラックス

また、春の苑では専門の講師を招き、「アロママッサージ」が行われています。アロマオイルには様々な香りがあり、その香りによって「気持ちをリラックスさせる」「元気な気持ちにさせる」などの効果があります。利用者はどのアロマオイルを使ってマッサージをしてほしいのかを絵カードを使って選択します。自分の好きな香りを選び、講師にマッサージをしてもらうことで気持ちがほぐれ、表情が和らぎます。

利用者の中には、家に帰ってお母さんに、「いい香りですよ?」と手に残っている香りを嗅いでもらっている方もいます。自分が選んだ香りだからこそ、お母さんにも共感してほしい。このような関わりが生まれてくることも嬉しいことですね。

支援の Point
ここが○

笑顔と笑顔の相乗効果

「地域で生活している利用者の余暇を、より充実したものにする」という思いから、めひの野園では有志の職員が集まり、利用者が興味を持って参加できる様々な余暇活動を企画しています。

利用者に興味を持ってもらえるように、参加を募集するチラシを工夫したり、当日の活動がスムーズに行えるように話し合い、しおりを作ったりしています。

利用者の笑顔を見ると、職員も笑顔になり、笑顔があふれる余暇の時間を過ごしています。



気持ちの良い木漏れ日の下、自分で摘んだブドウの味は格別でした

利用者の「やってみたい。楽しみたい」という思いに添えて、職員は陰ながら手助けをする。そして活動を終えた後には、「楽しかったね!」と喜び合う。このような成功体験も余暇活動支援のねらいの一つです。今後も日中活動、余暇の時間をより充実させ、たくさん笑顔が生まれるようお手伝いできたらと思います。

(記) 広報委員会 上田 智華

やねのうえのガチョウ



12月9日(土)、クアトロブーム小杉とココス小杉店で忘年会を行いました。カラオケグループでは機械操作を利用者同士で教え合ったりしながら順番に歌い和気藹々と、ボウリンググループはナイスプレーにハイタッチで応え楽しみました。その後みんなで夕食を食べて日頃の労をねぎらいました。

クリスマス会 忘年会特集

昨年末に各事業所で行われた忘年会・クリスマス会の様子をご紹介します。なお、各事業所の忘年会・クリスマス会には、「NHK歳末たすけあい」より助成をいただいています。

春の苑



春の苑では、12月19日(火)にクリスマス会&忘年会を行いました。オードブルやケーキ、「やねのうえのガチョウ」のピザとサンドイッチをみんなで食べました。最後はサンタさんがプレゼントを持って登場し、楽しい時間を過ごしました。

ウォーム・ワークやぶなみ



12月19日(火)、ウォーム・ワークやぶなみ食堂でクリスマス会を行いました。サンタさんからのプレゼントは、みしまの工房の利用者がビーズで作ったカラフルなクリスマスツリー。

美味しい料理を食べて楽しいひと時を過ごしました。

みしまの工房



みしまの工房では、12月19日(火)にクリスマス会を行いました。会場の呉羽ハイツでは、ピザやハンバーグなど、みんなが大好きなメニューをいただきました。カラオケを楽しんだ後は、デザートケーキを食べ、大満足のひと時を過ごしました。

作業センターふじなみ



12月12日(火)、作業センターふじなみ食堂で忘年会を行いました。年に1度の忘年会を楽しみにしている利用者が多く、寿司やオードブルなどを美味しく食べ、カラオケを楽しみ、たくさんの笑顔が見られました。利用者からは「楽しかった」「ありがとう」という声が聞かれました。

「NHK歳末たすけあい」は、共同募金会を通じて国内の福祉施設や支援を必要とする方々のために役立てられています。

富山県幹部職員

歳末たすけあい義援金による仮設トイレの設置完了

富山県幹部職員歳末たすけあい義援金をいただき、ウォーム・ワークやぶなみ栽培・堆肥部門の「仮設トイレ」を設置いたしました。

これにより、利用者が排せつの心配をせず作業に集中できる環境になりました。

ここに設置完了の報告を申し上げますとともに、感謝の意を表します。

記

一、総事業費 二七〇、〇〇〇円
一、助成金額 一〇〇、〇〇〇円



ご寄付ありがとうございました。

(H30.1.19～H30.2.19) 敬称略

麦谷 和夫
石橋 孝史
今井 哲治
佐藤理容院
富山短期大学
坂本 英男

寄付金振込口座番号

北陸銀行五福支店 店番号 140
普通預金 4041542
社会福祉法人 めひの野園

後援会名簿

(H29.12.12～H30.2.20) 敬称略

鍋島 朋子 入善町
森下 智代 飛騨市

後援会振込口座番号

北陸銀行五福支店 店番号 140
普通預金 4250590
めひの野園後援会

来訪者

(H29.12.2～H30.2.28) 敬称略

北陸電力(株)富山支店 中島 忍
富山市上下水道局水道課 馬場 幸子
北陸電力(株)神岡営業所 江畑 卓朗
衆議院議員田畑裕明事務所 市山星太郎
岩佐 秀典

編集後記

昨年度広報委員会では、ほぼ一年をかけて「めひの野園DVD」自閉症の人たちへの支援の制作に取り組んだ。昨年の今頃はその編集作業がようやく落ち着いた頃だったと思う。めひの野園で取り組まれている自閉症の人たちへの支援をまとめたこのDVDは約30分にまとめられているが、実際に撮影された時間は5時間を超えた。それを中田園長始め、東施設長や広報委員に何度も観てもらい、編集した結果30分という時間になったのである。

「自閉症の人たちへの支援」がテーマというところで、編集作業で念頭にあったのは、「利用者の出来ること、得意なこと、好きなことを活かす」というめひの野園で取り組まれている支援のモットーである。園長曰く、「あくまで利用者の『出来ることを活かす』のであって『出来ないことを出来るようにさせる』必要はありませんよ」。

DVD制作には苦労もあったが、この言葉を聞いてから今に至る1年は、自らの支援を振り返るいい機会になったと思っている。利用者には「出来ないことを出来るようにさせる」、「苦手を克服させる」、「嫌なことを我慢させる」支援になっていないだろうか。利用者の好きなことや得意なことはなんだろうか…。その結果、今号では、利用者の楽しみや笑顔に目を向けた特集を組む事に繋がったのではないだろうか。

岡崎 記